

災害時における外国人への多言語情報の発信

◆事業目的

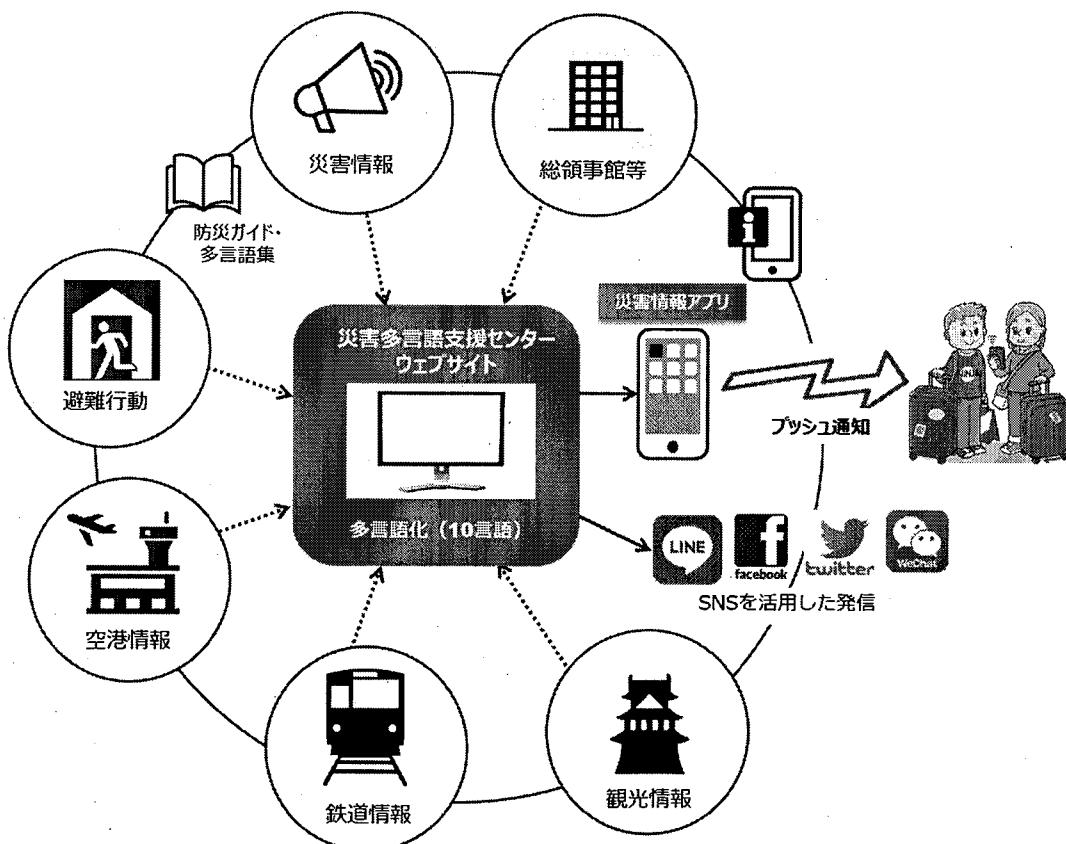
大阪府国際交流財団（OFIX）や大阪観光局など関係機関と連携し、外国人旅行者の視点に立って、災害時に必要とする情報を「迅速」「的確」かつ「分かりやすく」提供する仕組みを構築するなど、外国人への災害時多言語支援の強化を図る。

◆事業概要

災害時多言語情報発信基盤整備事業

◆平成31年度当初予算額（案）68,553千円

- 外国人旅行者が必要とする交通や観光施設などの情報を関係機関と連携のもと収集し、多言語（10言語）で提供するウェブサイトの開設
- ウェブサイトと連動したアプリを開発し、プッシュ通知で外国人旅行者に情報発信



事業者向け多言語対応講座事業

◆平成31年度当初予算額（案）2,367千円

- 災害時に外国人旅行者への適切な情報提供や避難誘導などができるよう、交通・宿泊事業者等を対象に実践的な講座を行い、外国人旅行者が帰国に至るまでの「支援フロー」等周知を実施